

※新聞記事のレイアウトを変更しております。

【質問】新型コロナウイルスの感染が心配で健康診断を受けていません。受けた方が良いでしょうか。

(65歳、男性)

健康診断 感染が心配

粗しよう症検査、菌周病検査があります。がん検査には、胃がん、



健康診断を受けて重要なことは、その結果に一喜一憂するのではなく、結果を見てどのようかという行動を起こすかということです。

実は、特定健診の各疾病については、今すぐ死亡する可能性は低いといえる病気です。

毎年受け 体の変化知って

医療機関は 十分に対策

習慣を変更することは難しいことです。そこで、該当者には特定保健指導が行われ、各自に合った対策を指導してくれれます。案内が来たら必ず受けるようにしてください。また、事業主健診やがん検査の結果は、今の自分の健康状態です。今すぐでも悪化し、命に関わる異常もあり得ます。必ず精密検査を受けてください。

【回答】医療保険者や事業主は、高齢者医療確保法、労働安全衛生法などの個別の法に基づき、健康診査（健康診断）を実施するように定められています。企業で働く人については企業健診を毎年受けるようになっていきますし、企業で働いていない人については、市町村が行う特定健診を年1度受けることができます。

わゆる生活習慣病に特化した健康診断です。事業主健診の項目には、特定健診の項目に加え、労働に特有の健康被害を発見するための項目が追加されています。これとは別に、健康増進法の下、保険者や事業主が任意で実施、助成する、がん検診、肝炎ウイルス検診、骨

大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がん検診があり、一定の年齢に達すると定期的に受けることが可能となります。健康診断の目的は、病気を早期に発見し治療することです。死亡率を下げることで、早期に発見することで、医療費を抑制できることも分かっています。

しかし、長年放置すると動脈硬化が進行し、将来、心筋梗塞、脳卒中などの心血管疾患で死亡する危険性が高まります。健診を受けて異常が見つかった場合は、自身の生活習慣を改善し、将来の自分の健康を見直すことが必要です。しかし、自身で生活

毎年健診を受けて、年齢とともに徐々に起きる身体の変化を知ること大切です。コロナ感染の心配は当然ですが、医療機関では、対策を十分にを行い、院内感染が起きないように務めています。ぜひ、年に1度健康診断を受けてください。

(県医師会)

質問をどうぞ

この欄では県医師会が医療制度全般の質問にお答えします。質問希望の方は知りたい内容を分かりやすくまとめ、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「医療制度Q&A」係までお送りください。不明な点をお聞きする場合がありますので住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記してください。なお、直接本人への回答はいたしません。